

表5-2 最新施設の自主規制値（200t以上 近畿圏内）

No	都市・施設名称	焼却能力			ばいじん g/m <sup>3</sup> ・N以下	塩化水素 (HCl)		硫黄酸化物 (SO <sub>x</sub> ) ppm以下	窒素酸化物 (NO <sub>x</sub> ) ppm以下	ダイオキシン類 ng-TEQ/m <sup>3</sup> ・N	煙突の高さ m	竣工	
		1炉 (t)	炉数 (炉)	能力 (t/日)		ppm以下	処理方式					年	月
① 京都府内の既存施設(予定含む)					0.01~0.01	10~24.5		10~25	30~30	0.1~0.1			
1	城南衛生管理組合 クリーン21長谷山	120	2	240	0.01	24.5	乾式	25	30	0.1	59	2006	10
2	京都市 京都市北部クリーンセンター	200	2	400	0.01	10	乾式・湿式併用	10	30	0.1	59	2007	1
3	京都市 京都市南部クリーンセンター第二工場	250	2	500	0.01	10		10	30	0.1	80	2019	3
② 大阪府内の既存施設(予定含む)					0.01~0.02	10~30		8~20	20~50	0.05~0.1			
1	岸和田市貝塚市清掃施設組合 岸和田市貝塚市クリーンセンター	177	3	531	0.01	15	湿式	10	30	0.1	100	2007	3
2	枚方市 枚方市東部清掃工場	120	2	240	0.01	10	湿式	10	20	0.05	100	2008	12
3	大阪市 東淀工場	200	2	400	0.01	15	湿式	8	20	0.05	120	2010	3
4	吹田市 吹田市資源循環エネルギーセンター	240	2	480	0.01	10	湿式	10	30	0.05	80	2010	3
5	堺市 クリーンセンター臨海工場	225	2	450	0.02	20	乾式	20	50	0.1	80	2013	3
6	豊中市伊丹市クリーンランド ごみ焼却施設	175	3	525	0.01	10	湿式	10	30	0.05	45	2016	3
7	東大阪都市清掃施設組合 第5工場	200	2	400	0.01	30	乾式	20	30	0.1	70	2017	3
8	寝屋川市 寝屋川市新ごみ処理施設	100	2	200	0.01	20	乾式	20	30	0.05	59	2018	3
③ 兵庫県内の既存施設					0.01~0.01	10~25		10~15	20~50	0.01~0.1			
1	猪名川上流広域ごみ処理施設組合 国崎クリーンセンター	117.5	2	235	0.01	10	湿式	10	20	0.01	59	2009	3
2	姫路市 エコパークあぼし	134	3	402	0.01	10	乾式	10	50	0.05	59	2010	3
3	西宮市 東部総合処理センター	140	2	280	0.01	25	乾式	15	45	0.08	59.5	2012	12
4	神戸市 港島クリーンセンター	200	3	600	0.01	20	乾式	15	50	0.1	45	2017	3
山辺・県北西部広域環境衛生組合 新ごみ焼却施設(施設整備基本計画)		142	2	284	0.01	50	乾式	50	70	0.05	45~59	2024	2
施設整備検討委員会 第4回委員会(案)		142	2	284	0.01 <sup>※1</sup>	20	乾式	20	40	0.05	45~59	2024	2
法令等基準値		—			0.04	430	—	約2,000 <sup>※2</sup>	250	0.1	—		

※1:「ばいじん」の自主規制値は、0.01g/m<sup>3</sup>・N以下とするが、0.005g/m<sup>3</sup>・N以下を維持管理目標値として運転管理を行う。

※2: 新ごみ処理施設におけるK値17.5以下の硫黄酸化物濃度については、2,000ppm程度となる。(ただし、排ガス量、排ガス温度、煙突の排出口の直径、煙突高さによって濃度は変化する)